

2017年10月20日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

IoT 向けのデータ分析ソリューションを強化

Cisco 社と SAS 社による統合 IoT プラットフォーム

「Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform」を取り扱い開始

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、米 Cisco Systems, Inc. (以下: Cisco 社)と米 SAS Institute Inc. (以下: SAS 社)が共同で開発した統合 IoT プラットフォーム「Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform」の取り扱いを本日から開始します。センサーからの大量データをリアルタイムに分析するためのプラットフォームで、IoT を活用して業務の自動化や予測の高度化を図る、製造業や情報サービス業、流通業の企業を中心に提供します。Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform の構築やサポートサービスと合わせて3年間で20億円の売上を目指します。

センサーや制御機器、ロボットなどを活用した IoT 環境には、大量のデータを瞬時に処理し、高度でリアルタイムな分析や予測技術が求められています。そのため、データ量や通信速度、分析手法や回答速度などを含めた環境の制約や高度な要求に対応する手法として、分析を分散するフォグ・コンピューティングに注目が集まっています。

Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform は、ストリーミング・データを発生と同時に評価・分析する SAS Event Stream Processing や機械学習を含む AI 技術に基づいた SAS 社の高精度な IoT アナリティクスと、Cisco 社のルータ、スイッチなどのネットワーク製品や UCS サーバを組み合わせたフォグ・コンピューティングの実行環境です。本ソリューションは、1秒間に数百万イベントに上るストリーム・データに対し、エッジデバイス上で AI 技術を活用して異常判別や複雑なパターン識別をリアルタイムで実行し、製造業でのプロセスの効率化や IoT によるサービスの創出を実現します。また、予測モデルの運用機能も搭載しており、モデルのライフサイクル管理やストリーミング・データの傾向に応じたモデルの適用などを通して、予測の継続的な改善を可能にします。

CTC は、Cisco 社製品および SAS 社製品の国内最大の販売実績や大規模なシステム構築・運用実績があることに加えて、1990年代初頭から情報活用ビジネスを開始したノウハウをベースに SAS Analytics を使用したデータ分析や検証サービスも提供しています。Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform については、設計・導入からシステム構築と運用サポート、既存システムとの連携などをトータルに担います。

また、IoT についての大規模なデモンストレーションや検証を行う「IoT デジタル LAB」でも Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform を導入し、各種センサーや既存システムからのデータ収集、端末側で行うフォグ・コンピューティング、異常値の除去やデータフォーマットの統一などのデータ加工、分析の継続的な高度化を可能にする機械学習などを含めた、お客様の目的に応じた検証を行います。

今後 CTC は、Cisco 社及び SAS 社と共同で Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform の普及に努め、IoT の活用によるお客様ビジネスの拡大と共に、政府が主導する世界に先駆けた「超スマート社会」の実現(Society 5.0)に貢献していきます。

<Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform の特長>

フォグ・コンピューティング:シスコの IoT ゲートウェイに「SAS® Event Stream Processing」を組み込むことで、データを生成しているデバイスやセンサーのすぐ近くで「流れているデータ」に対して分析モデルを瞬時に適用し、アラートの起動やデータの処理などについて判断します。

柔軟なエンタープライズ・コンピューティング:エッジレベルで分析やデータの選別をベースに、データセンターでの高度な分析を可能にします。SAS 社が長年培った、ビジュアライゼーションやデータ・マイニング、機械学習などを適用して、新しい予測や新しい分析モデルを作成することができます。

管理:エッジとデータセンター／クラウドなどのデバイスについてネットワーク設定やステータスの確認を含めた Cisco 社のノウハウに基づく効率的な管理を実現。

今回の発表に際し各社から以下のコメントをいただいています。

シスコは、CTC による「Cisco SAS Edge-to-Enterprise IoT Analytics Platform」向け構築やサポートサービスの発表を心より歓迎致します。

本プラットフォームは、SAS の高精度な IoT アナリティクスと、シスコのネットワーク製品及びサーバを組み合わせたフォグ・コンピューティングの最適化されたプラットフォームとなります。

今回、長年ネットワーク分野での構築/運用実績のある CTC が、本プラットフォームをワンストップに提供開始することで、さらなるお客様のデジタルビジネスの拡大につながるものと期待しています。

シスコシステムズ合同会社
専務執行役員 パートナー事業統括
高橋 慎介

IoT の分野で多くの実績を持つ弊社ソリューションと Cisco 社製品を組み合わせた IoT 統合プラットフォーム環境を先進的なトータル・ソリューション・プロバイダーである CTC が取り扱いを開始することを心より歓迎いたします。

今回の協業にあたり、SAS Institute Japan では、最新の AI を取り入れた分析環境までをカバーする弊社の幅広いソリューションで、IoT の活用を支援してまいります。

SAS Institute Japan 株式会社
代表取締役社長
兼 日本・韓国 地域統括 バイスプレジデント
堀田 徹哉

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp